



村のようす
(6月1日現在)

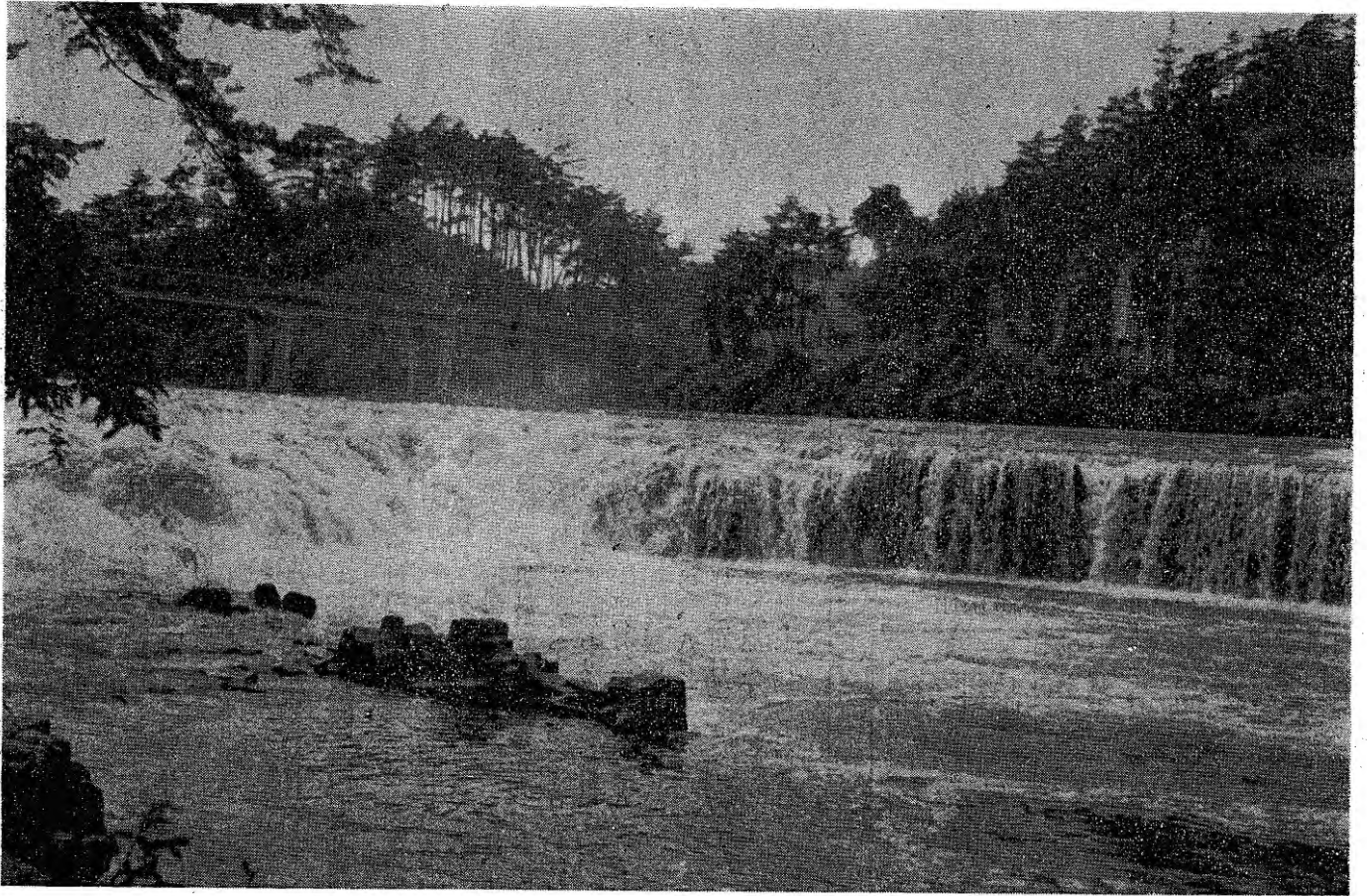
世帯数	1,414戸
人口	7,958人
男	3,897人
女	4,061人
面積	46.65平方キロ

たばこは地元の店で
買いましょう

編集と発行
福島県石川郡玉川村役場
丹内栄一
でんわ 川辺 1・39・124
印刷所 須賀川市 円谷印刷所

たまがわ

広報



この滝の落ちるあたり
 水は激しくもくだけ泡立ち
 うたかたの かなしみは
 白霧となって昇華する
 あゝ
 白日に七色の光彩を放つて
 水はあなたの郷愁を呼ぶ
 こゝろの 遠い旅路に
 何かは棄て 何かは得んと
 水を求めて 旅人は憩う

転入、転居の届出は早く、正しく済ませよう

他市町村から転入したとき	転	入	届
村内で住所を変えたとき	転	居	届
世帯主や家族構成に変更があつたとき	変	更	届

届出の期限 移動変更の日から14日以内

届書用紙は役場にありますが印鑑を持参すれば簡単にできます

玉川村役場住民課

待望の開拓道路完成

喜びにわきかえる受益者

・阿武隈山系統断道路として昭和三十五年度より着工の二瀬、須釜開拓道路は四十一年完成を目指して県工事として今進められておりますが、この道路と、南須釜小半弓地内の開拓農家を結ぶ線として、村では三十九年度事業に計画、総工費三六五万円（内工事費三三三・九千円）で尾形建設によって工事が進められこの程立派に出来上りました。

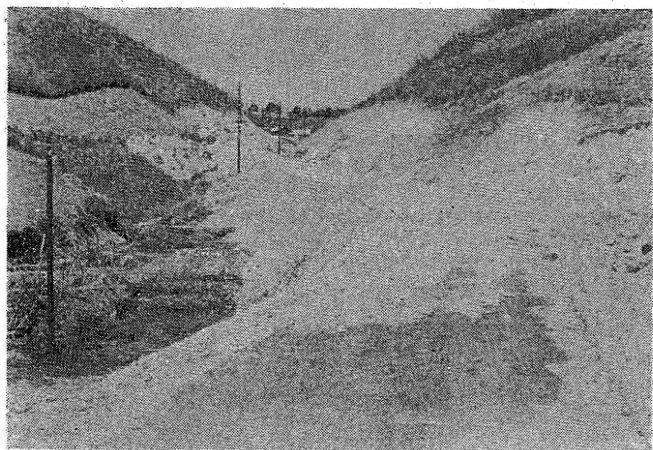
この道路は延長一、六二四米、巾員三、六、二、同地内の肥料、米で小半弓地内山の中腹を曲りくねって通るため仲々眺めもよろしく、一名小半弓スカイラインとも呼んでいる人もあります。

夜明けが訪れた

児童館の建設

待ちに待った児童の厚生施設として我が玉川村大字北須釜明神様

の横に立派な児童館が建設されることになりました。この児童館確保には村長さんの努力と地元の方々の熱意が国や県に通じた結果



玉川村社会教育委員名簿

自昭和40年4月1日 至昭和42年3月31日

法第15条第2項各号による委員	氏名	役職名
第1号中学校長	吉田利隆	泉中学校長
全上	瀬谷丑治	須釜中学校長
第2号社会教育関係団体代表	円谷忠重	玉川村青年団長
全上	車田スイ	泉婦人会々計
全上	佐久間安蔵	須釜小中長
第3号学識経験者	大木吉丸	

玉川村公民館運営審議会委員名簿

自昭和40年4月1日 至昭和42年3月31日

法第30条第1項各号による委員	氏名	役職名
第1号小学校長	矢吹戸美	小高小学校長
全上	関根雄	須釜小学校長
全上	近内正雄	玉川村青年団長
第2号代表	小針フキ	須釜婦人会会長
全上	小針安司	泉中PTA会長
全上	小針貞夫	玉川村民生委員
全上	三輪貞夫	小高区長
第3号学識経験者	小林彦右衛門	
全上	渡辺政一	村議文教委員長

基盤整備推進に

土地改良区合併さまる

今まで村内には玉川村泉土地改良区（理事長長高林茂之助）、泉村土地改良区（理事長長鈴木源治）、玉川村須釜土地改良区（理事長長鈴木三郎）の三団体がありましたが、去る六月二十三日の代表者会議により合併を決議、八月一日より名称を玉川村土地改良区として発足することになりました。

私たちの総所得と村民税

昨年は春の凍霜害ま

た長雨による被害等があり、農業所得については大巾な減少をきたし、従って村全体の総所得も前年を下廻る結果となりました。次の表を見ていただくとおわかりのように昨年の総所得は五億七千七百円の前年と比較して一千六百万円の減であり、これは農業所得が正常であれば昨年の総所得は約六億円に推計されますので、実質的には農業所得で一億円の減少であり、今年こそは何となくも昨年の減少分を挽回できるよい年にしたいものです。

次は村民税について述べましょう。村民税は御存知のとおり私たちが三月二十日までに提出した村県民税申告書に基いて計算されるわけですが、税法の改正によりまして本年度から課税方式が「本文方式」に全国が統一されました。本文方式と申しますのは、総所得金額から、事業専従者、雑損、医療費、社会保険料、生命保険料、扶養、基礎控除を差し引いて残った所得（課税所得金額）に税率を乗じて算出する方法です。但し申告書を三月二十日までに提出しないときは基礎控除しか控除されないことになり大へん損をす

納税は期限までに

この本文方式に改正された結果、別表のようにならぬ納める村民税は前年度に比して百六十三万九千円（一戸当り一千五百五十九円）の大巾な減税となりました。

昭和39年分総所得金額と今年の村民税額

40.6.1現在

部落別	総所得金額	左の割合	村民税	県民税	合計	納税義務者数
川 辺	71,805,974	14%	468,770	291,840	760,610	306
藤 生	13,402,616	3	56,840	37,570	94,410	66
小 高	68,473,460	13	442,530	290,700	733,230	314
中 須	39,410,581	8	253,580	166,390	419,970	172
岩 寺	24,404,692	5	84,130	46,100	130,230	126
竜 崎	44,568,498	9	219,790	137,270	357,060	214
南 須	88,236,029	18	494,140	291,000	785,140	385
北 須	51,588,037	10	208,970	128,180	337,150	233
山 吉	25,734,079	5	129,040	78,100	207,140	105
山 屋	14,947,721	3	52,010	32,990	85,000	72
四 新	15,354,082	3	38,790	21,490	60,280	89
特別徴収分	42,846,232	9	556,310	410,990	967,300	113
計 (A)	500,772,001	100	3,004,900	1,932,620	4,937,520	2,195
前年度(B)	516,781,858		4,644,190	1,889,740	6,533,930	2,198
比較(A)-(B)	△16,009,857		△1,639,290	△42,880	△1,596,410	△3
1戸当り	354,153		2,125	1,367	3,492	
村民1人当り	62,927		378	242	620	
前年度	365,475		3,284	1,337	4,621	
1戸当り	64,939		584	237	821	
1人当り	△11,322		△1,159	△30	△1,139	
比較	△2,012		△206	△5	△201	

ホツプの消毒 まつさかり



ホツプ消毒にも熱が入る

わが村のホツプも、三十七年に導入して以来、中部藩を中心に現在二ヘクタール植付を農業者経営の上に大きなウエートを示しつつあります。

これは日本一の醸造量を持つキリンビールとの契約栽培であり価値も保証され安定した作物といえよう。

昨年一〇アール当り平均十二万余円の度合を占しており今後の推奨作物として期待がもてます。

低温冷雨にも耐え現在の生育状況はすこぶる良く、今や消毒に懸念は、岩法寺方面でヤエンドーの出荷が盛

今日はいくらに入るか？

竜崎、岩法寺方面では、グリーンピース、サヤエンドーの出荷が盛

国勢調査のおねがい

今年十月一日には国勢調査が実施されます。国勢調査は、大正九年以来五年ごとに行なわれ、今回で十回目です。国勢調査は、全国、都道府県、市町村の人口の大きさや構成を明らかにし、国の政治や行政はもろろん、都道府県や市町村の行政に直接役立つ資料を得る

なれない。煙草のビーストとグリーンピースの交換では本当にひどい。農産物の価額の安定等について盛んに叫ばれているが一日も早く実現してもらいたいものです。

今年十月一日には、一週間前になりますと各世帯に、調査員のかたが調査票を配り、記入を依頼に伺いますから、よく説明を聞いて調査票を提出して下さい。

「よい統計でよい暮らし」

国勢調査に協力しましょう。

先輩の寄附

「清き泉」に育つた

小高小学校出身で東京方面に活躍している上野元一、村越英雄、大竹嘉市郎、須藤純弘(重治) 矢部春三、車田八郎、車田金雄の七氏が、母校教育進展のために役立てて貰いたいと音楽教材アコーデオン四台を寄贈して下さいました。

この人達は、大正の末期に小高小学校を卒業した後、志を立て、各方面に進出、それぞれ成功している人達であるが、去る五月八日、

小高小学校に同級会を開き旧師車田先生、漆間先生を招いて懐旧の一日を過ごした際、同級生である小高小吹校長に寄附申出でました。事が突つたもので、村当局、村教育委員会をはじめ関係者一同の感激を呼んでいます。

学校当局でも、この先輩の御厚意にむくむべく、教師、児童一体となつて、学力の向上と、情操の深化に努めたいと語つています。



ピースの出荷 (竜崎にて)

考えてみよう

田植にひき続いて休む間もなく、養蚕、野菜の出荷と毎日忙しくお過しのことと思ひますが、忙しいからこそ私達の毎日の生活のことについて考えてみなくてはなりません。

忙しいために、子供の世話が出来ない等という事はありません。乳牛が良い乳を出す為には、あるには鶏が沢山の組合せとか、牛舎や鶏舎の清潔とか種々工夫されているのに、くわへ、人間が元気で働くために、あるいは胃腸

病的にならないためには、どういふ食物を食べればよいか、どういふ所に寝ればよいか、又清潔度と病気の関係等について、一体どの位考へていくべきでしょうか。忙しくてそんな暇がないと言われるかも知れませんが、病気になるてからではどうにもならないのです。

人間の健康診断をする場合には人間ドックに入つていろいろの角度から診察してもらつて、私達の生活は身体以上に複雑な面が多々あるのですから、その一つでもいいから良く考へ話し合つて、少しでも楽しい生活が出来るように、もう一度家の中を、そして外をみまわしてみして下さい。

資金が必要なら生活改善資金を利用するとか何等かの方法が生れるはずですよ。

(大東農業改良普及所)

農事メモ

- ◆不順天候に対処しての水稲水管理

今すぐ腐植過多、強湿、半湿田特に硫化水素発生田、倒伏田等に於ては田面を空気にふれさせ軽い割れ目に入る程度迄中干しをしましょう。(出穂前35~40日前が効果的です)土用干しは出穂前20~25日迄には終わることが大切です。
- ◆いもち病対策

特に畑苗植付田(農林21号)又常習いもち病発生地域等については早目に水銀剤もしくはブライスマ剤の使用をはかり防除の完璧を期しましょう。
- ◆水稲に対する除草剤散布について

7月10日~15日頃の間には除草剤を使用し労力の軽減を図りましょう。特に水中MCP水中24D薬を散布して下さい。尚生育の悪いほ場については除草剤の散布を極力さげ田打手取等により、生育の促進をはかりましょう。本年の除草剤市販に於ては粒剤が多分出廻つて居りますので手散布にて簡単に使用出来ます。粒剤を使用して下さい。
- ◆夏の東風は冷害西風は豊作

夏の東風が吹くときはオホーツク海の高気圧がいつもより発達、このようなときには東風が吹いて気温が下る、特に7月下旬から8月の東風は冷害をうけやすい。

住民登録の届出を

励行しましょう！！

玉川村役場住民課

私達は、誰でもどこかの町や村に一定の住所をもつておられます。住所とは「人」の生活の中心となる場所をいいます。このように市町村の区域内に住所を有する者をその市町村の住民と云い、私達の日常生活の上でこの住民の資格から生ずる権利、義務というものは極めて多いのであります。

例えば小、中学校や高等学校にお子さんを就学させるとか、各種免許を取得するとか、その他土地の登記、選挙、印鑑証明、住所証明等すべてその住所が

○学校の授業は休むが教育には休みがない
○先生から教えられるさしずさされるだけではない。自分でやる気持をしつけるのに一番いい時です。

○校外の生活指導の時にこそ、学校と家庭と地域全部が、よりよい子供の教育のため手をつなぐ好機会です。

夏休みはこんな心構えで迎えよう

どりしないように心がけて下さい。

○子供たちの生活の中に仲間づくりが大事に役割をもっている

から十四日以内)世帯主からの届出によつて記載をしたり、訂正をしたりすることになっております。

住民票の記載は、常に市町村の住民の実態と一致していなければ、前に述べたような趣旨に副うという訳にはいきませんので、役場の方でも常に、出生、死亡、婚姻等戸籍関係の届出によつて訂正、記載をして整備に努めておりますが、何分にも転居、変更当事者である住民の皆さん方自身からの住所移転に伴う転入届(他町村からの移動)、転居届(村内の移動)や変更届(世帯主とか世帯構成が変わつた場合)を完全に行なつていただかないと切角の制度も充分な活用ができなくなつてしまいます。

○特に家庭に於ては、休みの中で規律あるしつけを心がけて、学校での学習が後ましまし。

○休みだからと安易に考えて夜ふかし朝寝は、もつての外悪習です。

○うちの手伝いを年令相応にさせる事が必ず

まい、その結果は住民皆さんにも不自由をかけることになり、家族の中で転入、転居、変更等があつたときはすぐに役場へ届出するようにして下さい。住民登録法では十日以内と定められており、それを過ぎると戸籍の色々な届と同様に罰せられることになっておりますから御注意願ひたいと考えております。

以上述べましたように、住民登録制度は私共、日常生活上大切な制度であります。空

豚コレラ予防注射の日が変りました

今回左記の様に変更になりましたので飼育者各位に御連絡申し上げます。

注射実施月日毎月一日、十一日、二十一日となり。尚日程注射日が日曜、祭日の場合はその前日に実施することになります。薬液の関係上遅くとも、注射日の三日前迄に産業課係まで申込んで下さい。注射当日は生後五〇日を経過したものであつて而も注射一〇日前迄に離乳させたものとなります。

種畜共進会入賞者

石川郡種畜共進会は、去る六月十九日石川家畜市場で郡下より七一頭出陳。第一部、第二部に分れて審査の結果本村関係三等までの入賞

- ご協力ありがとうございました**
- 三の五 川 辺 第二部
 - 須藤新太郎 (二四一三三ヶ月)
 - 三の六 川 辺 一の一 竜崎
 - 矢部治男 小 林長松
 - 三の九 南須釜 一の三 北須釜
 - 大野伝蔵 大野辰雄
 - 三の一〇 川 辺 二の六 川 辺
 - 大竹多美夫 大和田重正

南須釜青井沢の関根孝七さんは満洲から引揚げ後開拓農業として鋭意努力し最近なんとか住いも改築出来上るうとしていたところ、去る五月十二日の火災により一物も出さず生活すら容易でなくなり。温かいご同情は予想以上の募金となつて表れ過日関根さんに募金を贈呈、激励しましたところ、当人は勿論家族一同この皆様の温いご同情に感謝し、更生への意欲を燃しております。(玉川村民生委員協議会)

伝染病にかよらぬよう気をつけましょう

そこで玉川村民生委員協議会では村民の皆様へに授養資金の御協力を願ひしましたところ

非農家の父ちゃん 母ちゃんの奉仕作業

小高小学校PTAでは一日奉仕を決議してまいりましたが、去る六月十八、十九の二日間、農繁期なので私たちが——と延五十人馴れぬ手にスコップ、唐鍬を振つて校庭東側の児童昇降口の危険な石段をつかえ、素人腕とは思えないような、立派なそして安全な登り口

は次のおりでした。

第一 部 (一四一三三ヶ月)

二の二 蒜 生

二の五 山 嘉 昭

二の五 吉 幸 吉